

『継続は力なり』～なるならぬは その努力と忍耐を 続けるかどうかにある～



学校だより

第8号 令和5年12月5日

三鷹中央学園三鷹市立第四中学校

三鷹市上連雀4-18-7

TEL 0422-43-9141

FAX 0422-76-0672

人権週間

校長 木下 英典

暦は師走となり、朝夕の冷え込みも強く、冬の訪れを感じます。令和5年も最後の月となりました。

12月4日（月）から10日（日）までは、第75回の「人権週間」です。

本校でも1年生では、『共生社会をめざして』というテーマの授業を行っています。社会にある様々なバリア、特に心のバリアの存在に気づき、その解消に向けて、視点を広げ、深く考える機会としています。また、「LGBTQ」をテーマにした授業についても実施しています。「今までそういう人たち（LGBTQ）がいるのは知っていたけれど、自分には関係ないことだと思っていた」等、初めて気づくことも多い学習です。改めて自分ごととして考えるきっかけとなっています。

他にもいじめのない学校生活を目指して、生徒会主催の「いじめゼロサミット」を10月26日に開催し、生徒会役員、各学年の代表生徒、地域の方々（CS委員）が、安全安心な学校生活を送るために、各学年の現状と解決策について、地域の皆様の意見も聞きながら議論しました。活発な意見交換ができました。第2回も3学期に予定しています。

このように様々な人権課題に取り組んでいますが、人は自己中心的になりがちですので、問題も多く発生します。やはり、いろいろなことを自分ごととして考えてみるということが、重要なことではないかと思えます。まさに、人権週間のテーマ『「誰か」のこと じゃない』です。

社会にはまだ様々な人権課題があり、東京都は17の具体的な人権課題を掲げています。この人権週間を機に様々な人権課題に目を向け、考える機会にしてください。

一人一人の個性を大切にしながら、思いやりをもった行動ができる四中生であることを願っています。

第75回人権週間（『「誰か」のこと じゃない』）

昭和23年（1948年）12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー」と定められています。

法務省の人権擁護機関では、人権デーを最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、昭和24年（1949年）から毎年、各関係機関及び団体とも協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、性的マイノリティ等に対する偏見や差別、部落差別（同和問題）、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

令和5年（2023年）も、12月4日（月）から12月10日（日）の1週間を「第75回人権週間」と定め、様々なメディアを活用して、全国各地で集中的に人権啓発活動を行います。この人権週間をきっかけに人権について考えてみませんか。（法務省ホームページより）

E組 ダンスワークショップ

11月1日(水)、20日(月)「芸術家とこどもたち」という団体から、講師の方をお招きしてダンスワークショップを行いました。はじめは「どんなことをするのか…」「どんなダンスを踊るのかな…」と不安や期待を膨らませている人が多くいました。実際にワークショップが始まると、そんな不安も吹き飛び、生徒は講師の先生の指示をよく聞いて、思い思いに体を動かしていました。最後に体育館で、チームごとに振り付けを考えて発表しました。チームごとの個性あふれる振り付けが面白かったです。



E組 七小さくら学級との交流

11月9日(木)5時間目、音楽の時間に七小さくら学級との交流をしました。わたしたちの音楽会に向けて練習をしていた「新時代」の合奏を中学生が教えるといった内容でした。はじめは、教えることに緊張している様子でしたが、少しずつ慣れて最後は小学生と一緒に演奏しました。素晴らしい音楽を奏でることができ、楽しい時間になりました。さくら学級の児童もE組の生徒も「楽しかった」と感想を述べていました。



第1学年「交通安全標語を考えてみよう」作品

毎年第1学年とE組で行っている「交通安全標語を考えてみよう」で、三地区交通対策委員の皆さんが選考会を行い、今年度の優秀作品が選ばれました。優秀作品は来年1年間校門付近に掲示されます。

「自転車は 子供も大人も ヘルメット」
「上げた手に 笑顔で答える 思いやり」
「青信号 安全だとは 限らない」
「狭い道 心は広く 譲り合い」
「歩きスマホ 気づいた目視 命取り」

(A組 道上 愛弓)
(B組 佐久間 怜来)
(C組 飛山 桃葵)
(D組 吉原 順政)
(E組 幡谷 海琴)



面接練習(3年)

11月21日から進路面接練習を実施しています。面接練習を通して、自分はどんな人物か、自分の魅力は何か、自分は進学をして何をしたいのかについて改めて考える機会となりました。面接官の校長先生や副校長先生から面接指導を受け、自分の良さや改善点を見出すことができました。



『ふれあい天文学』講演会(3年)



11月24日(金)5・6時間目に、3年生・E組を対象として、『ふれあい天文学』講演会を実施しました。国立天文台から町田真美様にお越しいただき、「ブラックホールはなぜ光る?」というテーマで講演をしていただきました。光が逃げ出せないブラックホール、重力レンズやX線放射で見ることができること、ブラックホールの影の存在等、生徒は熱心にメモを取りながら聞いていました。難しい内容ではありましたが、普段なかなか聞くことができない専門的な話で、真剣に話を聞くことができました。この講演会を通して、天体に対する興味を持つきっかけになったことと思います。



～各種表彰～

中学生の税についての作文 東京税理士会武蔵野支部 支部長賞 3年A組 長木 琢磨 さん
武蔵野間税会 会長賞 3年B組 天野 椋介 さん

テニス部 2023年度三鷹市硬式テニスシングルス大会 第3位 2年C組 田中 那末 さん

三鷹市社会福祉協議会 みたボラエキスパートの称号 3年B組 吉原 蒼一郎さん
(ボランティア手帳1冊終了)



「三鷹中央学園」通信

「第7回学園合同研究会」

11月29日(水)に三小で第7回学園合同研究会がありました。三校で行われる学園合同の研究授業がすべて終了しました。今後は研究推進委員会を中心に成果と課題をまとめて、来年度の研究発表に向けて各校取り組んでまいります。

学園各校通信「三小」

芸術の秋 音楽会を行いました!

11月17日(金)、18日(土)に音楽会を開催しました。1, 2, 3年生は学年合奏と学年合唱、4, 5, 6年生はクラス合奏と学年合唱を演奏しました。友だちと気持ちを込めて表現する喜びを味わいました。久しぶりに全校合唱「COSMOS」を歌い、みんなで歌う感動を共有しました。

学園各校通信「七小」

展覧会を実施しました!

11月17日(金)、18日(土)に七小では展覧会を実施しました。「芸術の秋輝け世界で一つのなないろアート」のスローガンのもと、各学年とさくら学級が平面・立体作品を作成し、体育館がなないろに染まりました。当日は、地域の方や保護者の方々に会場は賑わっていました。子どもたちは他の学年の作品を真剣に見て刺激を受けていました。

《12月の予定》

12月	給食	学校行事	E組予定	部活動
1	金	○	学校保健委員会(保護者対象) 面談(全) ③④カット	○
2	土		数検(四中 13:00 集合)	○
3	日			○
4	月	○	学年朝礼 ①⑥カット	×
5	火	○	⑤⑥カット	○
6	水	○	歯科指導(1)①-④	×
7	木	○	面談(全)終 ①②カット	○
8	金	○	①②カット	×
9	土		(デジタル・シティズンシップ教育推進会議)	○
10	日			○
11	月	○	生徒朝礼 ⑥カット	×
12	火	○		○
13	水	○		×
14	木	○		○
15	金	○	入試相談(3)	○
16	土		入試相談(3)	○
17	日			○
18	月	○	自然教室保護者説明会(2) 2年⑥カット	自然教室保説会(2) ×
19	火	○		○
20	水	○		×
21	木	○	部活動・放課後の活動なし ⑤カット	×
22	金	○	大掃除 ④⑤⑥カット	○
23	土			○
24	日			○
25	月	×	終業式 安全指導	終業式 ×
26	火		冬季休業日始	冬季休業日始 ○
27	水			○
28	木			○
29	水		学校閉庁日(1月3日まで)	×

☆3学期の始業式は令和6年1月9日(火)からです。